



10月に入り、めっきり秋らしくなりました。日が短くなり、急に涼しくなってきました。しかし、学校は日々の授業や様々な行事の取り組みにより、ますます熱く、活性化していきます。この秋に、一層の学力・体力・「社会力」の向上を目指していきます。



Topics



◆ 遠足・宿泊学習の一層の充実を目指して

遠足や宿泊学習は、子供たちが大変楽しみにしている行事の一つです。子供たちがそれぞれの役割を遂行しながら運営に関わり、共同で行事を創り上げる中で、自他の良さを再発見し、親睦を深めることをねらいとしています。すでに4年生以外の遠足・宿泊学習が終わりました（4年生は10/13に実施）が、どの学年もその目的を達成し、充実した活動になりました。特に5年生は、今年度から新たな取り組みとして、宿泊学習の初日に、水戸市街の班別自由行動を行いました。決められた時間内に自分たちが訪ねたいところをいかに効率的に回るかについて事前に班ごとに調査・検討し、実際に知恵を合わせて歩くことにより、水戸の種々の施設や名所旧跡がどのようなところなのか、またどのような位置関係にあるのか、水戸市街の様子を直に感じながら理解を深めるとともに判断力、実践力等を伸ばすことができました。行事の精選・効率化と合わせて、行事の質の向上、一層の充実を目指していきたいと思ひます。



◆ 本校で若手教員(初任者)研修講座が開催されました

茨城県教育研修センター主催の「若手教員[初任者]研修講座(特別支援学校)」が、10月5日(木)に本校で開催されました。今年度、新たに県内各地の特別支援学校に採用された教員が県内の3つの小学校に分かれ、小学校の通常の学級および特別支援学級の参観を行うものですが、本校が研修会場の一つに選ばれました。水戸駅に近いという地の利や学校規模等も考慮されたものと思われまますが、日頃の本校の教育や種々の取り組みの成果、子供たちの学びの様子等を認めていただいたためと思ひます。全教員が授業のユニバーサルデザイン化を考慮し、全学級の授業を公開しました。また、研修参加者と児童が、給食や遊び、学習をとおして触れ合う時間を設定しました。本校の実践を発表する場もありました。教員や子供たちの良さを十分実感していただき、会場校として期待にお応えすることができたものと思ひます。今後も「選ばれる学校」であり続けるよう、日々の取り組みを充実させていきたいと思ひます。



◆ 陸上記録会の取り組み

10月4日(水)に、ケーズデンキスタジアムにて、第45回水戸市小学校陸上記録会・第46回水戸市小学校継走大会(Bブロック)が開催され、本校を含む12校の6年生が出場しました。この大会に向けて6年生は7月から練習を始め、計画的に体力の向上に努めました。6年生担当教員始め全教員が指導に当たり、さらに陸上を専門とする外部講師、水戸三中の生徒・教員が練習をサポートしてくださいました。また、5年生が中心となって壮行会を開き、6年生を励ましました。ご家族も様々な形で支援してくださいました。大会当日、6年生は努力の成果を発揮し、精一杯の競技を行いました。本校の校訓に「たくましく」とあるとおり、本校では心身の「たくましさ」を教育目標の一つに挙げ、いろいろな取り組みをしています。この度の取り組みでも、苦しいことを乗り越えて継続して努力することの大切さを学ぶことができたと思ひます。また、多くの方が自分を支えてくれていること、ともに頑張る仲間がいることのありがたさ・心強さも理解できたことでしょう。11月11日(土)には校内持久走大会があります。どの学年の児童も、心身をよりたくましく鍛えて欲しいと思ひます。



【弾道ミサイル発射の対応について】 弾道ミサイルが発射され、Jアラート情報に接した場合、9月8日及び9月19日付け文書のとおり対応をいたしますので、再度ご確認ください。特に、登校前の時間帯に情報を得た際、そのまま自宅待機し、ミサイル通過や屋内退避解除の情報を得た後に登校させてください。登校時刻を過ぎても遅刻扱いにはしません。本校単独での緊急メール配信は行いませんのでご了承ください。登下校中の対応については、近くを通る児童に声をかけ、屋内退避を促してください。